

# 復習シート 第一学年 国語



組

番号

名前

【登場人物の心情にかかわる内容を読み取る問題】

1 次の問題を解きなさい。

次は、らん太の持久走大会の日の出来事を書いた【物語の一部】です。これを読んで、後の問いに答えましょう。

【R3】 復習シート 中学校1年 国語（読むこと）

「はあ。」

らん太は、大きなため息をはいた。自分の好きなフレンチトースト付きの朝食ものを通らない。「早く食べてしまいなさい。ちこくするわよ。」

いつもなら、軽くうけながす母の言葉が、みように自分をイライラさせる。朝食を食べた後、今日三回目となる体温を測るも、熱は一向に上がらない。体温計が「もうかんねんしな。」と、ぼくに言っているように感じた。

学校への道。どんよりとしたくもり空が、ぼくの心を表しているようだった。

「」。

心の中でつぶやいた。学校では、みんな緊張の面持ちで、なんだか落ち着かない様子だった。担任の熱次郎先生の健康観察もいつになく気合が入っている。

「全員出席だな。今日は六年間で最後の持久走大会だ。くいの無い走りをしてほしい。」

くいの無い走りをするより、早く終わってほしい、できれば走りたくないという気持ちの方が強かった。

二時間目が終わった後に着替え始めてから、このスタート位置につくまで、すごく長い時間が過ぎたように感じた。自分の期待とは裏腹に日差しがでている。

「友達と遊んでいる時は、あんなに早く時間がすぎるのに、なんでだろう。」今日は心の中でよくしゃべる。

(1) なぜ、らん太は、三度も体温を測ったのでしょうか。最も適切なものを次の1から4の中から一つ選びなさい。 レベル5・6

- 1 風邪をひいていたから
- 2 新しい体温計を使ってみたかったから
- 3 持久走大会に参加したくなかったから
- 4 熱次郎先生に怒られたくなかったから

(2)  にあてはまる言葉として、最も適切なものを次の1から4の中から一つ選びなさい。

レベル6

- 1 雨が降らないかな
- 2 よしががんばるぞ
- 3 早く走りたい
- 4 一番になってやる

